

関市こどもまんなか計画（第3期関市子ども・子育て支援事業計画）（案）
に対する意見の概要と市の考え方

令和7年2月

関市 子ども家庭課

様式 4

「関市こどもまんなか計画（案）」に対していただいたご意見とこれに対する市の考え方

番 案 号 件	分 割	番 意 号 見	頁 ・ 行	意 見 内 容	市の考え方
110		1	P52 P85 ほか	数時間だけでもこどもを預けたい方が多くあり、ファミサポ（ファミリー・サポート・センター）は一番身近に利用できるものと思うが、利用者が少ないと感じている。 もう少し気軽に利用できるように、支援員の内容などの情報を広めてほしい。 支援員の確保についても保育士資格を持ちながら、なかなか職場復帰できない方への復帰のきっかけにもなる。 幅広い年齢の支援員がいると利用者も安心だと思う。	ファミリー・サポート・センターは、子育ての手助けをしてほしい人（依頼会員）と子育ての支援をしたい人（提供会員）が会員となって、保護者に代わって育児支援を行う事業です。 児童数の減少は見込まれますが、多様な保育ニーズの高まりにより、依頼件数は一定の維持または増加を見込んでおります。 提供会員は減少傾向にあるため、その確保に努めるとともに、ファミサポの事業内容を広報せきやSNS・動画などにより情報発信・周知し、認知度を高め、両会員の増加と利用促進を図ってまいります。 提供会員の確保にあたりましては、自分のこどもの面倒を見ながら提供会員として仕事ができるような制度の見直しや補助金の増額なども確保策として有効と考えております。